

HiGO ROCKa Summit 2023 成果報告について



令和5年(2023年)12月22日

HiGO ROCKa Summit 2023

しなやかに輝き 明日をひらく

- 開催日時: 令和5年(2023年)12月2日(土) 13:30～
- 開催場所: くまもと県民交流館パレア 10階 パレアホール
- 主催: 熊本県、熊本県女性の社会参画加速化会議
- 参加者数: 373名 (会場296名、オンライン77名)
- 実施内容: フォーラム、アワード



※学生等の若年層を対象とした交流会・意見交換会「プレサミット」を、同日(午前)開催

① サミット開催に向けて



女性の社会参画加速化会議に設置されたワーキング会議、及びワーキング会議から選任された5人の実行委員により、サミット開催に向けた準備が進められました。

■実行委員会(3回開催)

○第1回:4月28日(金)

サミットの実施内容案、スケジュール等について

○第2回:5月25日(木)

サミットのテーマ、具体的な実施内容について

○第3回:9月7日(火)~9月11日(月) ※各実行委員に個別説明

サミットの進捗状況等について

■女性の社会参画加速化会議ワーキング会議(2回開催)

○第1回:5月31日(木)

サミットの実施内容等について

○第2回:9月14日(木)

サミットの開催概要、女性の社会参画加速化会議構成団体の取組みについて

② FORUM & AWARD 開会



■ 開会式

- ・オープニング(くまモン)
- ・開会挨拶(蒲島知事)



③ アワード



男女共同参画社会の実現に向けて、様々な挑戦を続ける方々を表彰しました。

- ① 株式会社アイシア 代表取締役 飯田真衣 氏
- ② 朗読劇団「鶴の子」代表 齊藤輝代 氏
- ③ 天草漁協イルカ調査室 調査員 高崎ひろみ 氏
- ④ gran mocco village 代表 田代佳織 氏
- ⑤ 社会福祉法人湧水会 さくらんぼ保育園 建川美徳 氏
- ⑥ 八代商工会議所女性会 会長 山本雅子 氏



※建川氏は所用により欠席

④ー1 フォーラム【講演】



台湾の世界的半導体企業であるTSMCの熊本県進出を契機に、グローバルな視点も取り入れて、男女共同参画を考える機会とするため、国際経験豊かな漫画家・文筆家・画家であるヤマザキマリ氏による「違いを楽しむ とらわれない生き方」と題した講演を実施。

- ヨーロッパでは男性の高貴な色が赤、聖母マリアに象徴される女性の色が青など、日本とは逆。潜在意識の中で無意識の思い込みが発生する。
- 相手を理解しようと試みる、価値観の違う人に触れることが、「グローバリゼーション」(グローバル化)の一步である。
- こうあるべきと考えない、とらわれない生き方をしたほうが人生は豊かになる。



④ー2 フォーラム【トークセッション】



熊本県の魅力(マンガ、温泉、観光)、熊本県内で増加している海外の方との交流についてのアドバイス、アンコンシャス・バイアス(無意識の思い込み)解消など、様々な角度からのトークセッションを実施。

■登壇者3名

漫画家・文筆家・画家 ヤマザキマリ 氏

熊本県知事 蒲島郁夫 氏

ヒトコト社代表 フリーアナウンサー 村上美香 氏(コーディネーターを兼ねる)

- 海外から来られた方との交流は、気負って身構えず、自然体でありのままを受け入れる。
- 考え方が異なる相手とも付き合える「フレキシブルさ」を持つことも重要。 【ヤマザキ氏】
- アンコンシャス・バイアスには、性別や年齢など、自分では気づかないことが多い。皆さんにも日頃から気を付けていただきたい。
- 男性育休を進めるには、トップからのメッセージが大切。 【蒲島知事】



⑤ FORUM & AWARD閉会



■閉会式

閉会の言葉

(女性の社会参画加速化会議副会長 西村まりこ 氏)



⑥ 参加者からの声



- ジェンダーにとどまらず国際社会で生き抜くためには、こだわりすぎず、なんでも受け入れる柔軟さが必要だと思いました。
- 異文化を体験されたグローバルな視点でのお話は、とても興味深く拝聴しました。より住みやすい社会になればいいなと実感しました。
- 台湾との関係を、ヤマザキマリさんの観点から考えることができ、色々な気づきがありました。
- ヤマザキマリさんのようにユニークな人が、堅いイメージの県のイベントに出られたことが感慨深いです。
- 蒲島知事を身近に感じて、私も熊本を盛り上げたいと思いました。

※アンケート結果より